

原水爆禁止世界大会実行委員会 御中

原水爆禁止2020年世界大会が、主催者ならびに関係者の皆様方のご尽力により盛大に開催されますことに対しまして、心から敬意を表します。

広島・長崎に原爆が投下されてから七十五年が経ち、被爆者の高齢化が進み、戦争の悲惨さ、核兵器の恐ろしさを語り継げる人が少なくなってきました。

日本は世界で唯一の被爆国であり、原爆の恐ろしさを風化させることなく、後世に伝えること、また核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けて、被爆地の思いを尊重し、その思いに賛同する世界の人々とともに歩んでいくことが求められています。

核の恐ろしさは原爆だけではありません。東日本大震災により発生した福島第一原発の事故は、発生から九年が経過した現在も、除染問題や健康問題等、終息の目途がたたない状況にあり、未だに多くの方が、避難を余儀なくされています。

当市といたしましても、市民が平和で安心した生活を送ることができるよう、行政として最大限の努力を続けて参ります。

結びに原水爆禁止2020年世界大会のご盛会と、貴会の益々のご発展を祈念申し上げます。

令和二年八月二日

安曇野市長 宮澤 宗弘



メッセージ

核兵器の廃絶と世界平和の実現に向けた貴実行委員会のご努力に
深甚なる敬意を表しますとともに、核兵器のない平和で公正な世界の
ために原水爆禁止2020年世界大会の成功をご祈念申し上げます。

令和2年8月

長野県小諸市長 小泉 俊博



CHIKUMA CITY HALL
2-1 Kuiseke, Chikuma-city Nagano-pref, JAPAN
387-8511

TELEPHONE:026-273-1111
FACSIMILE:026-273-1004

千曲市

広島、長崎の原爆投下から75年目を迎える今年、平和を願う大勢の皆様
の参加のもと、「原水爆禁止2020年世界大会」が盛大に開催されますことを
心からお喜び申し上げます。

千曲市では、地球上から全ての戦争をなくして世界の恒久平和を実現する
ため、そして、地域や家庭から犯罪や暴力をなくして市民生活の安全を確保
するため、平成17年(2005年)に「平和・安全都市」を宣言し、核兵器の
廃絶を粘り強く求めるとともに、犯罪や暴力のないまちを目指して取り組ん
でいます。

世界の恒久平和は人類共通の願いです。全ての人々が真の平和を実感し、
等しく人権が尊重される社会を実現するため、唯一の被爆国である我が国
は、全世界の人々に被爆地広島、長崎の惨禍を伝え、同じ過ちを二度と繰り
返さないよう主導的な役割を果たしていかなければなりません。

「核兵器のない平和で公正な世界」の実現に向け、本大会が1つの転機と
なることを切に願うとともに、大会に参加された皆様のますますの御活躍と
御健勝を心から御祈念申し上げます。

令和2年7月3日

原水爆禁止世界大会実行委員会 様

長野県千曲市長 岡田 昭雄

原水爆禁止 2020 年世界大会が開催されますことを心からお慶び申し上げます。

中野市としましても、自治体の立場から核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現に向け、努力をして参ります。

核兵器も戦争もない、国際協調と連帯による恒久平和の実現を祈念し、略儀ながら書面をもってメッセージといたします。

令和 2 年 7 月 1 日

原水爆禁止世界大会実行委員会 様

中野市長 池 田 茂

原水爆禁止世界大会実行委員会の皆さんをはじめ、核兵器のない平和で公正な世界を求める皆さんの活動に敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症の影響により多くの人々が集えない状況ではありますが、オンライン大会によってこれまで以上に力強く、そして世界に原水爆禁止運動の訴えが届くものと信じております。

私も全国平和市長会の一員として広島の慰霊祭に臨み、犠牲となられた多くの御霊に対し謹んで哀悼の誠を捧げ、世界の恒久平和を絶えず願っているところです。

戦争のない、平和で心豊かな世界は誰もが願うものです。飯田市は昭和五十九年六月に「非核平和都市宣言」を行って以来、平和教育への取り組みを推進しており、非核三原則を未来永劫尊重し、世界平和への取組をさらに行ってまいりたいと考えております。

今回の原水爆禁止2020年世界大会の実施にあたり、ご尽力された皆様には感謝を申し上げますとともに、参加された皆さんの反核、平和を求める願いが、過去から未来へ、大人から子どもへと伝わり、こうした活動が一層広まることを期待いたします。

令和二年八月吉日

飯田市長 みつお 牧野 光朗